



発行所
志布志市有明町野神 3687-1
曽於地区森林組合
第46号
発行日 平成26年7月1日
電話番号 099-475-1721
(共販専用) 099-475-1875
F A X 099-475-2373
印刷 株式会社新生社印刷

脚光を浴びる木材輸出



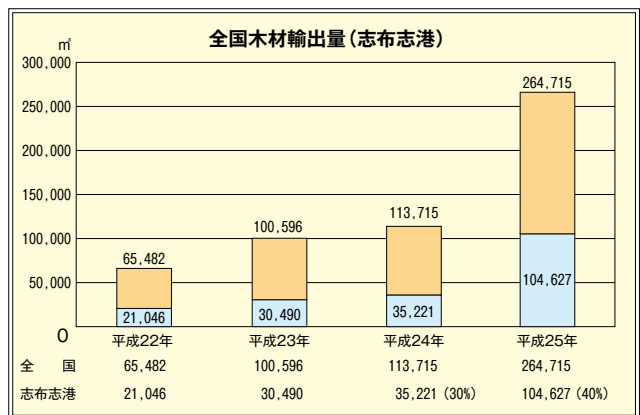
組合から港までフルトレーラーで運搬



志布志港貯木場



毎月 2,000m³ を中国向けに出荷 (バルク船)



木材輸出については韓国・中国を中心に円安の効果もあり大量注文により、25年度は木材輸出戦略協議会（曽於地区、都城、南那珂森林組合）で24千m³の輸出量で昨年比の3.7倍に増えております。

尚、全国の輸出量も264千m³で、その内40%の104千m³が志布志港からであり、現在では全国第1位の木材輸出港となっております。

平成二十五年度 事業実績見込みについて

昨年八月開催の総代会に於いて承認された事業計画に基づき、各部門ごとに事業を遂行してまいりました。

消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等により、昨年十月より木材価格が十七年ぶりに値上がりしたことや、三組合からなる木材輸出戦略協議会の海外輸出が好調に伸びたこと、さらには志布志湾岸一帯に植えられた松防風林の東串良町で実施された「保安林改良事業」に取り組み、付随して肥料、杭木、竹簀や苗木等の販売促進も図られました。

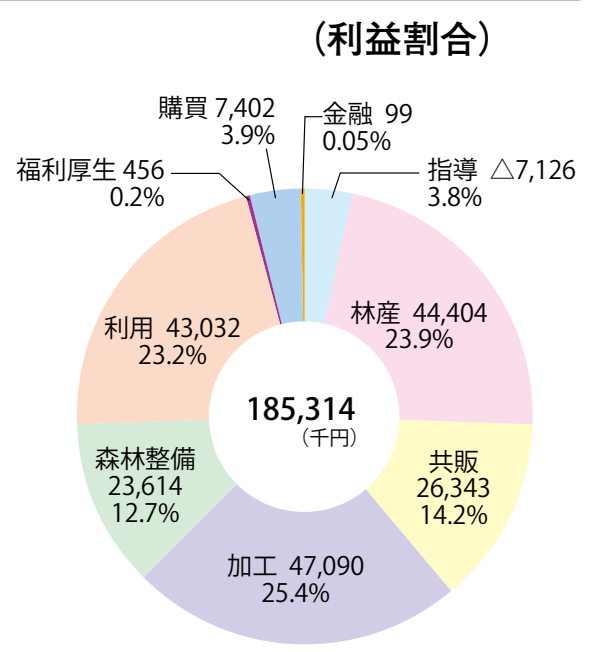
このような中で、役職員一丸となり各種補助事業等を活用しながら事業に取り組んだ結果、組合員の皆様のご理解とご協力により、計画以上の実績を上げることが出来ました。

組合員の変更手続きはお済みですか？

組合員の資格（森林所有面積〇・一〇ha以上）がなくなったとき、または、組合員が死亡されたとき、若しくは氏名、住所等の移動があった時は、お手数ですが森林組合にて変更の手続きをお願い致します。

平成 25 年度 組合事業の実績状況（見込み）

(千円)				
部門	科目	収 益	費 用	損 益
指 導		3,990	11,116	△ 7,126
販 売	林 産	288,281	243,877	44,404
	共 販	51,960	25,617	26,343
加 工		200,192	153,102	47,090
森 林 整 備	森林整備	45,619	22,005	23,614
	利 用	72,455	29,423	43,032
	福利厚生	456		456
	購 買	27,310	19,908	7,402
	金 融	99		99
合 計		690,362	505,048	185,314



海岸の松枯れによる復旧造林

保安林緊急改良事業(東串良町洲崎)



全 景



竹簀工
(潮害防護柵)

- 植栽工
 - マ ツ 5,530 本
 - ヤシャブシ 3,700 本
- 木製丸太防風工
(L3.00m×8 cm 14,300 本)



霧島木質燃料株式会社

木質バイオマス原料受入始まる !!



1.5ha の新原木置場を整備中 (7 月 10 日完成予定)

霧島木質発電株式会社(霧島市国分)は平成 25 年 5 月に発電量 5,750kw/時規模で設立し、平成 27 年 3 月末の稼働を目指している。霧島木質発電(株)の稼働に向けて、子会社である木質燃料(株)では木材チップとして供給するために本年 3 月より原料木材として林地残材、山林未利用スギ、ヒノキ及び針葉樹(2m、3m、4m)の受入を開始し、年間約 6 万トンのチップ生産を予定している。

を目指して～

具体的な取り組み

- ① 作業員体制の確立
- ② 機械化の促進
- ③ 施業の集約化

苗木生産



再造林



下刈



労働力の確保



後に再造林される割合は減少しています。
求温暖化防止など森林の持つ公益的機能の回復を図るうえで重要です。

～ 循環型施業



路網整備



皆 伐

機械化の
促進

間 伐

集約化
施業

集約化推進地域 航空写真



～輝北町上百引 千ヶ谷地区～



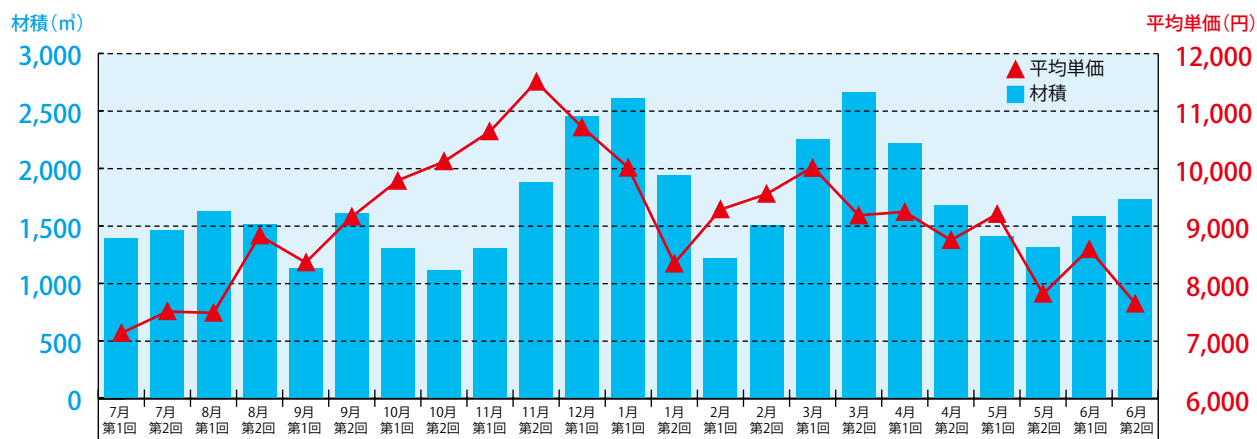
除 伐

本格的な利用期を迎えた人工林の伐採面積が増加していますが、伐採後伐採跡地における確実な再造林は、災害の未然防止や水源の涵養、地球次世代へ素晴らしい自然環境を継承しましょう。

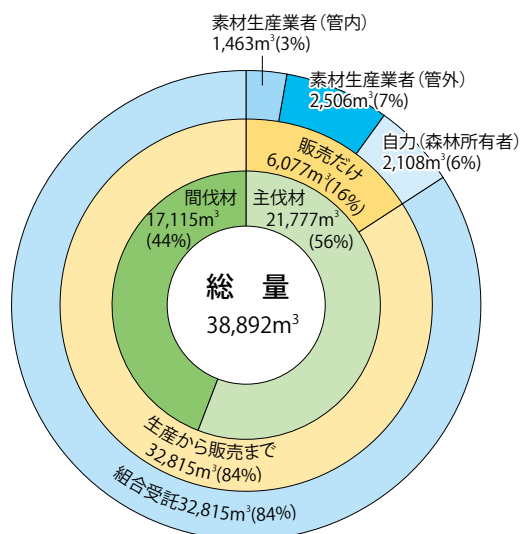
平成25年度 木材市況の動向

消費税率引き上げ前の駆け込み需要の影響で木材価格が昨年 10 月より上昇し、例年にない高値で取引されました。

また、低質材は販路が拡大されたことにより、活発な取引が続いています。



1. 市売り木材の内訳

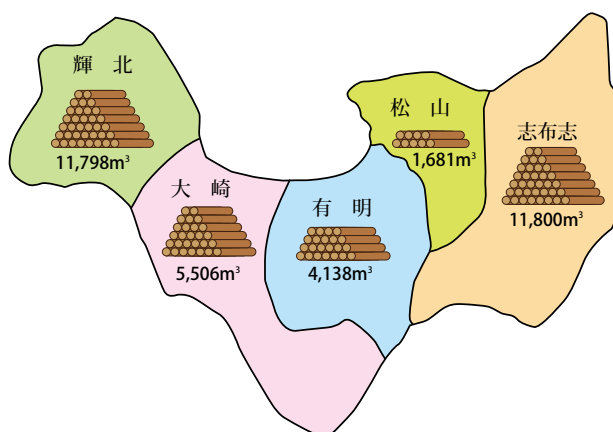


選別機と
共販所全景



木材共販市風景

2. 管内町別木材出荷状況





平成26年度事業計画(案)を 下記のとおり設定しました。



平成 25 年度に大胆な景気経済対策が実施され、円安・デフレの緩和が進み景気は上向きで推移してきましたが、消費税率引き上げの駆け込み需要の反動により国内においては、販売不振が続く可能性が懸念されます。

しかしながら、組合としましては、木材輸出戦略協議会を通じた木材海外輸出や今年 3 月から受け入れが開始された木質バイオマス燃料への出荷等の販路拡大を図りながら、伐採跡地への再造林を実施する循環型森林経営を目標に、組合員の林業意欲を喚起し、地域林業振興の発展と、木材業界の活性化に役職員一体となって取り組んでまいります。

(林産)

区 分	受託林産	立木買取	計
輝 北	2,400 m ³	5,000 m ³	7,400 m ³
松 山	500	1,000	1,500
志布志	500	5,000	5,500
有 明	1,400	2,000	3,400
大 崎	1,200	2,000	3,200
計	6,000 m ³	15,000 m ³	21,000 m ³

(加工)

区 分	計画
杭 木	35,000 本
木 炭	4,200 kg
木酢液	1,800 ℓ
間伐外	10,000 m ³
販売システム	6,000 m ³

(共販)

(単位 m³)

区 分	組合		管外業者	管内業者	管外組合	自力材	計
	指導・林産	加工					
計 画	27,700	10,000	3,000	2,500	300	1,500	45,000

指導事業

区 分	造 林	苗 木	除間伐	枝 打	下 刈
輝 北	10.00ha	42,000 本	60.00ha	ha	53.00ha
松 山	2.50	6,000	30.00		12.50
志布志	24.00	72,000	50.00		140.00
有 明	4.00	17,000	40.00		14.00
大 崎	5.00	14,000	40.00	1.00	18.50
計	45.50ha	151,000 本	220.00ha	1.00ha	238.00ha

従来の除・間伐事業に加え、皆伐後の植付事業に対する 曾於地区森林組合助成金を予算計上しました

曾於地区森林組合では、本年度も組合員の皆様の負担軽減のために除・間伐事業および再造林を実施された林分に、国及び県の補助金と市・町助成金に加えて、**森林組合助成金として 8,000 千円**を計画しました。補助事業制度にご理解のうえ、皆様の森林整備に是非ともお役だて下さい。

なお、除・間伐等の申請は随時受け付けておりますので、お早めに！！

任期満了に伴う 役員の選任が行われます。

現役員の任期は、平成 26 年 8 月総代会終了時までとなっております。

今回選任される役員の任期は平成 29 年 8 月の総代会終了時までの向こう 3 年間です。

選任の方法、実施その他は各地区毎に協力員（総代兼務）会を開催し、そこで推薦人を選出し、推薦人会により役員が選任されます。

役員の定数

理事 10 名

監事 2 名

区域及び推薦会議構成員の定数

区 分	区 域	定 数
第 1 区	輝 北 地 区	4 名
第 2 区	松 山 地 区	4 名
第 3 区	志 布 志 地 区	4 名
第 4 区	有 明 地 区	4 名
第 5 区	大 崎 地 区	4 名

『あなたの山を 買います』

森林組合では、**スギ・ヒノキの立木買取**を行っています。

立木を売りたいとお考えの方は、まずは森林組合にご相談下さい。立木調査をして評価をいたします。

伐採後は植え付け及び下刈り作業（**5 年間**）は補助金を活用しながら管理を致します。

もりびと 森人 フロポーズ大作戦 I N くのにの松原

～ 参加者募集 ～

森林と自然を愛する木こり達と恋活してみませんか？
自然が好き、森が大好きな「女性」を募集しています！



日 時: **9 月 13 日(土)～14 日(日) (1泊2日)**
10:00 受付

場 所: **大崎町「くのにの松原キャンプ場」**

年 齢: **20～40 歳代の女性 30 名**

参加費: **2,000 円**

詳細はホームページをご覧ください。



問い合わせ 管於地区森林組合 総務課

TEL: 099-475-1721 <http://www.soochiku-shinrin.jp>

主 催: 管於地区森林組合

後 援: 大隅地域振興局 鹿屋市 志布志市 大崎町